

平成26年度10月 訪問リハビリテーション研修会 報告

報告者 永原 真一

今年度の訪問リハビリテーション研修会は、10月11、12日の二日間、かごしま県民交流センターで開催いたしました。

今年度は研修内容を一部変更し、リスク管理の内容の充実を図るよう2講義に分けていた内容を1つの講義としてまとめ、またセラピストの現場でのコミュニケーション能力向上を図るよう、連携論の講義時間を例年より長く設けたことで、より実践に繋がる講義内容としました。全7講義（訪問リハ制度論、連携論、技術論、住環境論、リスク管理論）10時間超の研修会内容を準備いたしておりました。

しかしながら、開催当日に大型台風の接近するという事態となり、一日目の研修時間の延長と、二日目の時間短縮と当日変更して実施いたしました。一日目にすでに台風の影響で参加できない方が数名あり、二日目は各自の自己判断で参加してもらうことといたしました。実際に二日目は台風の影響によりフェリーの欠航など一日目以上に交通機関に影響が生じておりました。一部の参加者は二日目の研修を受けられませんでした。やむおえない状況だったと考えます。

また、今年度の研修会開催も、同会場内にて福祉機器展示会が同日開催されており、展示会場内にて福祉用具をお借りした講義と機器見学の時間を設けました。今年度は福祉機器展示会の規模が大きくなり、例年一日のみの開催でしたが、研修期間中の二日間とも開催されており、参加者もゆっくり展示を見る時間が設けられたように思います。

今回の研修のアンケート結果を踏まえ、今後もよりよい研修会を開催できるよう取り組んでまいります。今後とも当会の活動を、よろしくお願いいたします。

